

桜 島

概 況

桜島の活動としては比較的静かな状態が続きました。噴火は 2 回で、すべて爆発的噴火でした。

噴火活動の状況

噴火は 5 日、7 日に各 1 回計 2 回あり、いずれも爆発的噴火でした。5 日 05 時 12 分の爆発的噴火は体感空振（小）、爆発音（中）を観測しました。その他、爆発に伴う現象はありませんでした。

噴煙活動の状況

2 回の噴火のうち、噴煙を観測できたのは 7 日 17 時 09 分の噴火の 1 回で、噴煙量は少量、噴煙高度は火口上 300m でした。

地震・微動活動の状況

火山性地震は少ない状態が続きました（図 1、図 6、図 7）。そのなかで 23 日に桜島島内の浅いところを震源とする A 型地震が 7 回発生し、05 時 18 分の地震は島内で震度 1 に相当する揺れを確認しました。なお、震動観測点 B 点（南岳火口から北西 2.3km）での A 型地震の回数は、2001 年 1 月以降では 1 日あたり 4 回が最多でした（図 2）。

火山性微動はほとんど発生しませんでした（図 3）。

震動観測点 B 点での 4 月の火山性地震の回数は、27 回（3 月：27 回）と少ない状態で経過しました。また、火山性微動の回数は 1 回（3 月：2 回）、微動出現時間は 0.1 時間未満（3 月：0.2 時間）でした。

降灰の状況

鹿児島地方気象台（南岳の西南西約 11km）では、4 月の降灰量は 1 g/m^2 未満（3 月同じ）、降灰日数は 2 日（3 月：2 日）でした（図 4、図 8）。

地殻変動活動の状況

GPS による地殻変動観測では、黒神 - 野尻、黒神 - 藤野、藤野 - 野尻の各観測点間の基線長に火山活動に起因する変化は見られませんでした（図 9）。

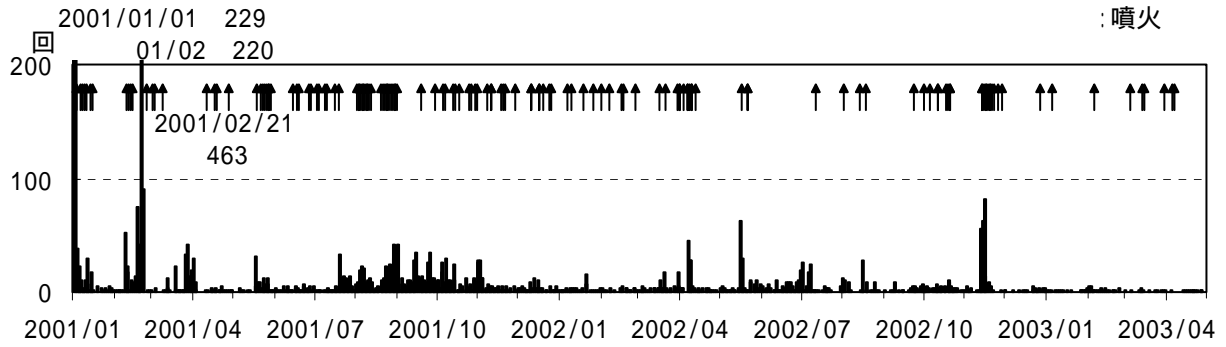


図 1 震動観測点 B 点の B 型，C 型日別地震回数（2001 年 1 月～2003 年 4 月）

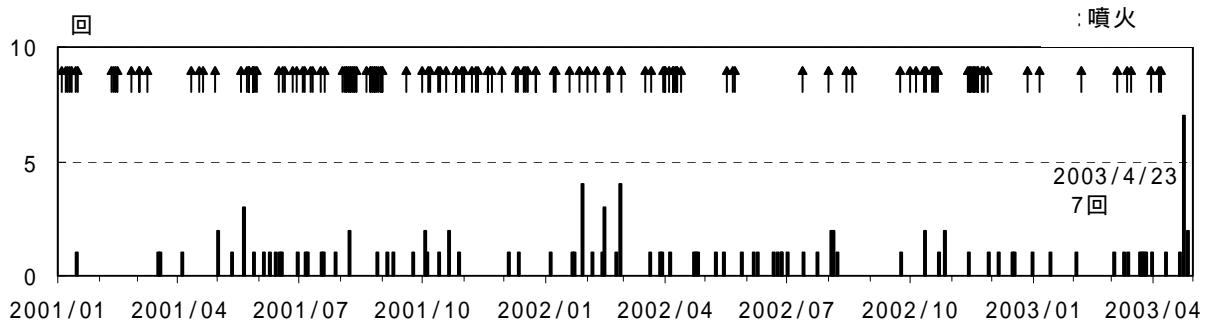


図 2 震動観測点 B 点の A 型日別地震回数（2001 年 1 月～2003 年 4 月）

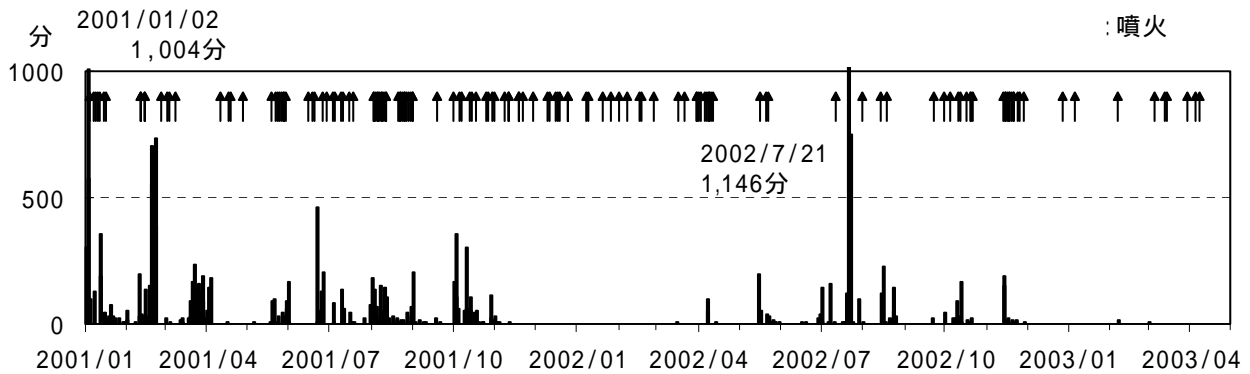


図 3 震動観測点 B 点の日別微動出現時間（2001 年 1 月～2003 年 4 月）

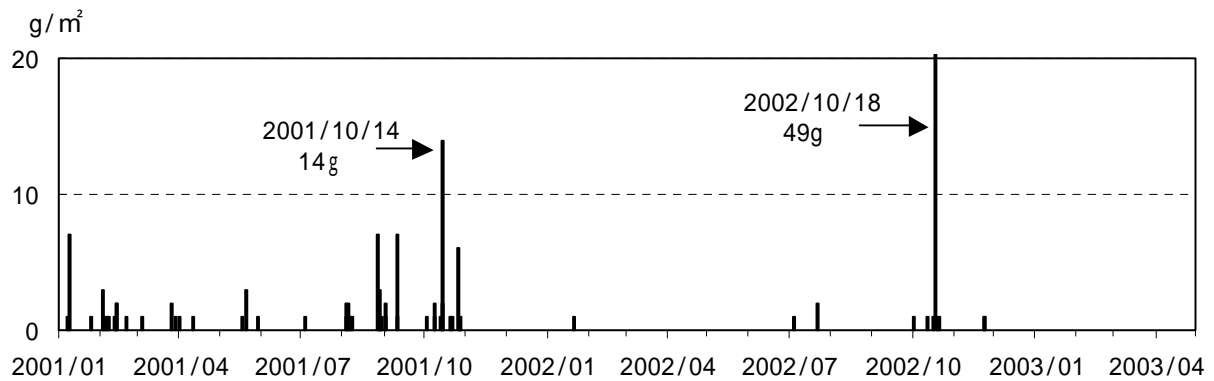


図 4 鹿児島地方気象台における日別降灰量（2001 年 1 月～2003 年 4 月）

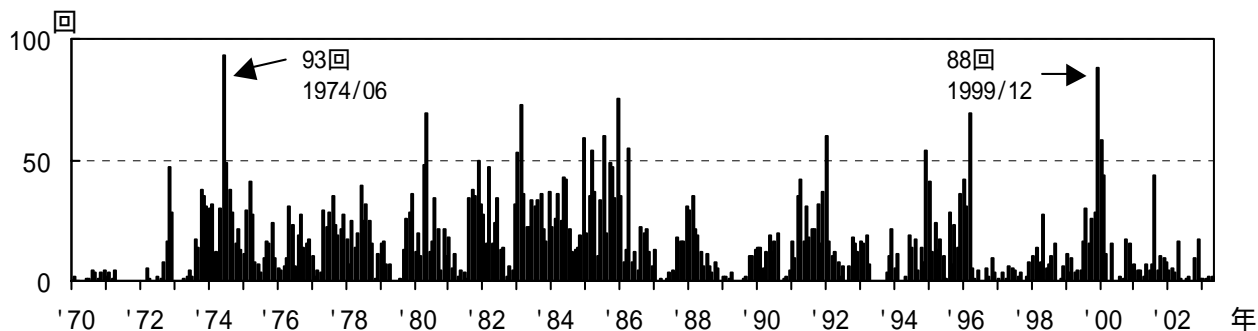


図5 月別爆発回数（1970年1月～2003年4月）

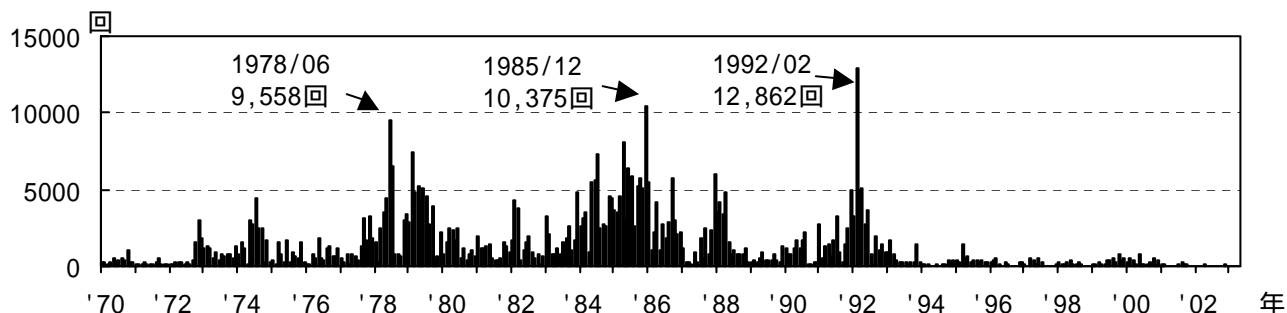


図6 震動観測点A点の月別総地震回数（1970年1月～2003年4月）

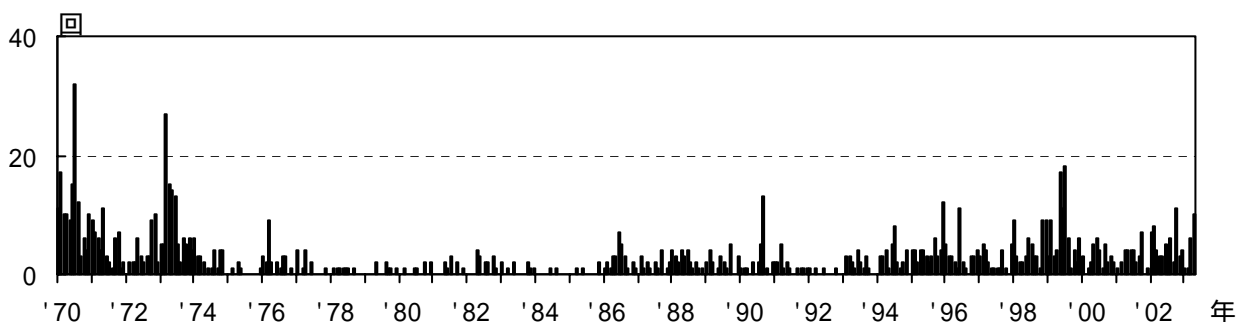


図7 震動観測点A点のA型地震月別回数（1970年1月～2003年4月）

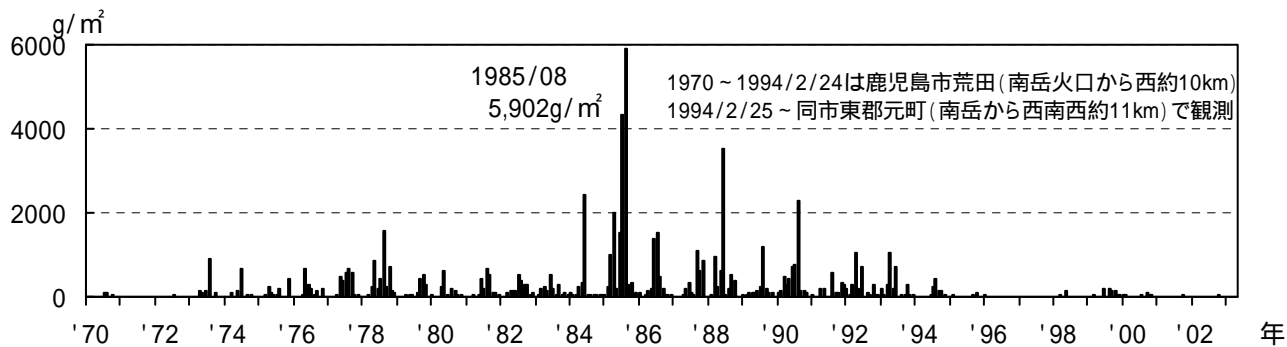
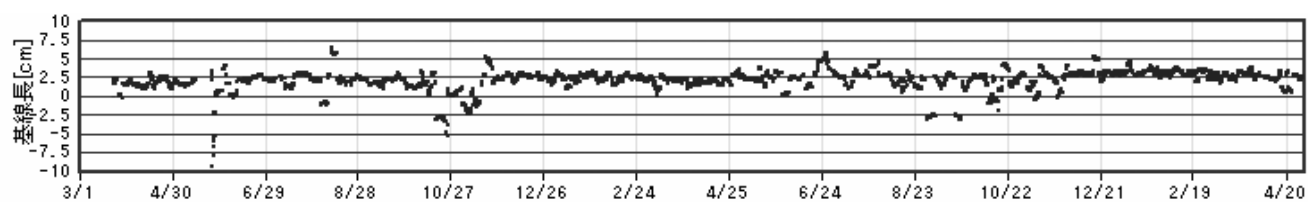
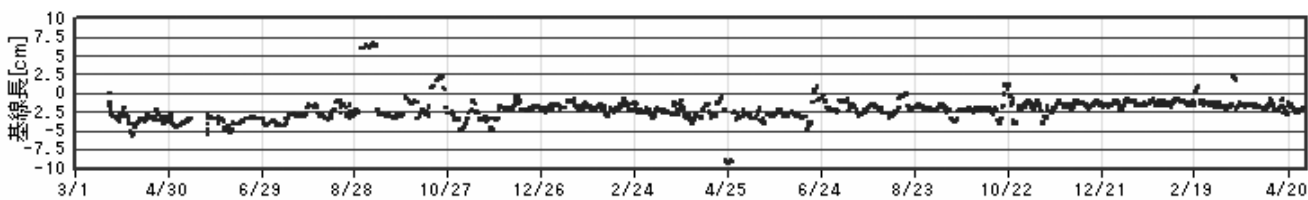


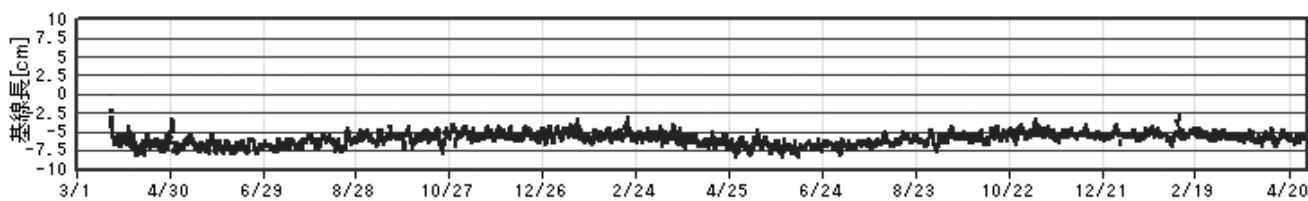
図8 鹿児島地方気象台における月別降灰量（1970年1月～2003年4月）



黒神 - 野尻の基線長(2001 年 3 月 22 日 ~ 2003 年 4 月 30 日)



黒神 - 藤野の基線長(2001 年 3 月 22 日 ~ 2003 年 4 月 30 日)



藤野 - 野尻の基線長(2001 年 3 月 22 日 ~ 2003 年 4 月 30 日)

図 9 GPS による基線長

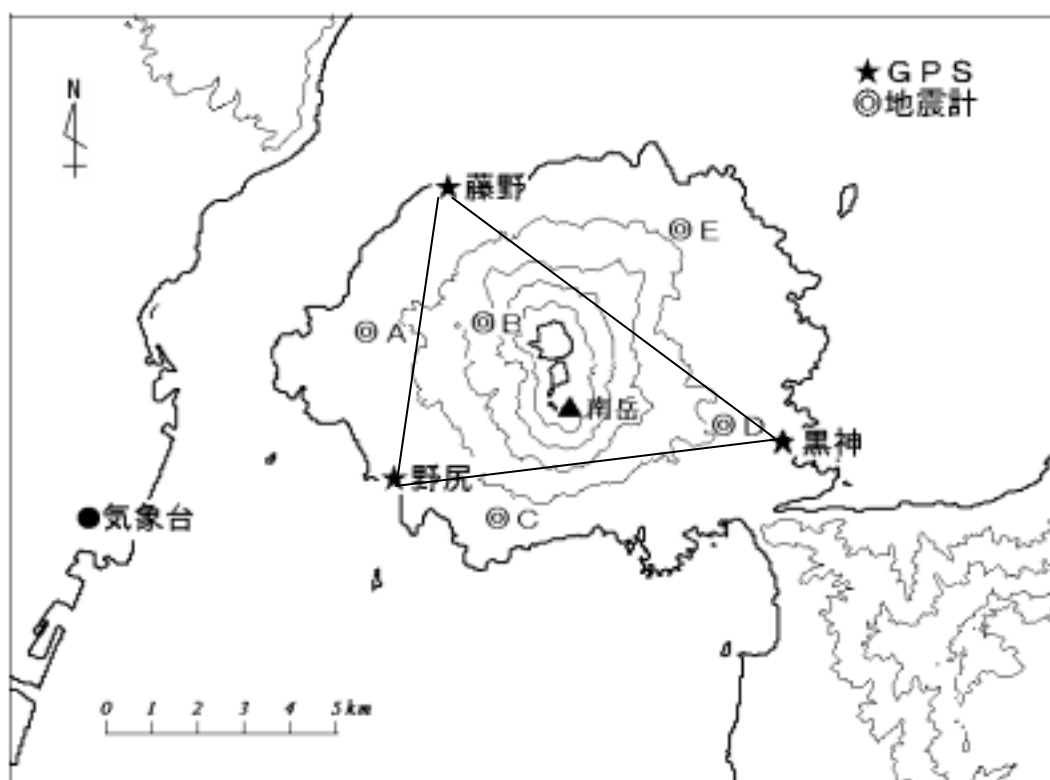


図 10 観測点位置図